【授業科目】心理学　　Psychology

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
衣笠 健作	1年次 後期	選択	1	15	講義			可

授業概要 (内容と進め方) 及び課題に対する ﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法	授業概要／心理学の基本的な諸理論や技法、および概念を学び、自分自身を含めた人間理解を深める。加えて、より効果的な対人援助を考える。各回の内容について、印象的に残った理論や疑問、加えて教員が提示する例題などに対して授業で学んだことを参考に、小レポートとしてまとめたリアクションシートを提出してもらう。 課題に対するフィードバック方法／レポートについては、印象的な意見や多かった疑問、質問に、次回以降の授業内でフィードバックする。
授業の位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー②「人間として自己の成長に努め、社会人として広い見識と確かな倫理観を持ち、臨床検査の対象となる人々に愛情豊かに共感をもって接することができる。」の達成に寄与している。
到達目標 (履修者が到達 すべき目標)	①心理学の基礎と考え方を学び、人間理解の方法を知る。 ②心理学に関心をもち、必要な情報収集ができる。 ③自分が感じたことや考えたことを表現し、学習した心理学的理論に基づいて論述することができる。
時間外学習に 必要な学修内容および 学習上の助言	事前学習：日々の生活や気になるニュース、人物について関心を持ち、情報収集するように努める（各60分）。 事後学習：授業で学んだ知識をもとに、関心を持った出来事やニュース、人物について疑問に思ったことを心理学的視点に立って考える（各60分）。 上記例は、１単位８回科目の場合で、予習+復習に必用な時間は、2時間／１回となる。 ※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間（２単位１５回科目の場合：予習+復習４時間／1回）（１単位１５回科目の場合：予習+復習1時間／１回）（１単位８回科目の場合：予習+復習４時間／１回）を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。
授業計画	第１回　心理学とは何か？～歴史的背景から脳科学まで 第２回　自分とは何者か？～人格心理学 第３回　発達心理学 第４回　感覚・知覚・認知心理学 第５回　人間関係の心理学 第６回　社会の中の心理学 第７回　心の病気と健康～臨床心理学 第８回　全体のまとめ 全て衣笠
評価方法 評価基準	1. 各回の小レポート課題…40% 2. 期末レポート課題…60%
教科書	なし（授業内で資料を配布する）　　参考書等　なし（授業内で資料を配布する）
学生への メッセージ	・心理学は、人の心を読むものではなく、理解しようと深めてきた学問です。日常の対人関係の中にたくさんあふれている学問でもあります。より深く、多層的に人間理解し、心のケアを含めたトータル的なケアに必要な視点を与えてくれます。興味をもって取り組んでいただけると幸いです。 ・授業中は他者に迷惑となる行為（私語や飲食、携帯電話の使用など）は禁止します。